



順光寺だより

第5号

2020(令和2)年3月31日発行



本堂改修工事後の順光寺本堂

御礼のこと

順光寺住職 籠 純吾

慈光照護のもと、順光寺門信徒の皆さまにおかれましては、益々ご清祥のことと存じます。

おかげをもちまして、昨年の秋に本堂の改修工事が完了しました。この度の改修工事は、住職継職にあたり「皆様にとって、よりお参りしやすい環境を作りたい」という思いから、計画したものです。老朽化している部分や、新たに必要部分の整備・補強を行いました。門信徒の皆様のお力添えに深く感謝申し上げます。

また、11月23日、お披露目となる法要「本堂改修落成慶讃法要・住職継職奉告法要」には、多くのご参拝をいただきましたこと、ありがたく存じます。

昨年5月、元号が「平成」から「令和」に変わりました。順光寺の節目となる大切な事業を、令和「元年」に行うことができたのは、大変意義深いことではないかと思えます。

順光寺は、多くの先人のご尽力によって護られてきました。これからも、門信徒の皆さまのご協力をいただきながら、順光寺の発展に尽力して参ります。より一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

合掌

本堂改修工事完了

順光寺総代会会長 福井幸隆

寺報「順光寺だより」は、今回で第5号を発行する運びとなりました。ここまで号を重ねることができたのも、編集委員の皆さまのおかげであり、そのご尽力に厚く御礼申し上げます。

さて、昨年秋、順光寺本堂改修工事が完了いたしました。11月23日には、順光寺本堂において「本堂改修落成慶讃法要・住職継職奉告法要」をお勤めし、たくさんのお参りをいただきました。

この度の本堂改修事業は、将来にわたって順光寺を護持発展していくための大切な工事です。門信徒の皆様それぞれが、大変な中ご苦労いただきましたこと、感謝申し上げます。

寺院は門信徒のものであり、皆様の協力のもと護持運営していかなくてはなりません。今回の事業に対するご理解・ご協力に感謝いたしますとともに、引き続き、順光寺の護持発展にご尽力いただきますようお願い申し上げます。

順光寺本堂改修事業報告



◆◆◆ 本堂改修事業の経緯 ◆◆◆

2017年

4月

第1回本堂改修委員会

- ・発足経緯説明（様々な意見をいただくため、総代会・婦人会・壮年会から委員選出）
- ・本堂改修事業の方向性について協議

5月

第2回本堂改修委員会

- ・本堂改修事業の概要について協議

6月

門信徒総会

- ・本堂改修について提案、承認
- ・屋根瓦の状況について実地説明



7月

第3回本堂改修委員会

- ・委員会の組織を決定
- ・募財方法について協議

第4回本堂改修委員会

- ・懇志のお願いについて協議

趣意書「順光寺本堂改修にかかる懇志のお願い」をご門徒に送付

9月

第5回本堂改修委員会

- ・業者との折衝内容報告
- ・募財計画について協議



納金カード送付

12月

第6回本堂改修委員会

- ・改修見積報告
- ・懇志収納計画について協議



募財開始

2018年

1月

第7回本堂改修委員会

・改修を行う箇所について協議

4月

第8回本堂改修委員会

・改修箇所について最終確認

5月

門信徒総会

・本堂改修事業の詳細について説明



8月

工事契約を締結

12月

寺報「順光寺だより」にて事業の進捗状況を報告

◆◆◆ 本堂改修工事の様子 ◆◆◆

2019年

1月

木の伐採

お参りしやすい環境を作るため、事業の一貫として、駐車場・境内の木を伐採しました。



伐採工事の様子



伐採後の駐車場入口

4月

足場施工

いよいよ、工事開始です。本堂が足場に覆われました。



屋根工事

屋根は梅雨までに完成させる必要があるため、4～5月に集中して屋根瓦替え工事を行いました。

屋根瓦が全て外され、ブルーシートが張られました。



向拝階段工事

向拝（本堂正面入口）の階段取付工事も、並行して行いました。



5月

屋根・梁改修

屋根の梁を補強しました。併せて格天井の修復を行いました。



本堂耐震壁設置

本堂の壁に耐震補強を行いました。



6月

障子・ガラス戸・音響設置

本堂の暖房効率を上げるため、サッシ戸に取り替え、障子をワーロン紙に取り替えました。ご門徒からご寄付いただいた音響設備を設置しました。



山号額塗り替え

改修委員長と坊守の共同作業で、本堂正面の山号額を金色に塗り替えました。



厨房工事

床の修復、流し台の設置を行いました。



門信徒総会

本堂改修工事の進捗を報告。工事の状況を実際に見ていただきました。

7月

庫裏玄関周り改修

玄関の扉を取り替えました。
玄関・廊下のフローリングを改修しました。



玄関周りの外壁を塗り替えました。



足場撤去

屋根の工事が完了し、足場を撤去。新しくなった本堂が姿を現しました。



9月

山門スロープ工事

段差があった山門を改修し、脇にスロープを設置しました。段差もゆるくなるように作っています。



10月

畳替え

本堂の畳をすべて替えました。イグサではなく和紙を使った畳なので、日焼けせず、またダニやカビの発生を抑えることができ、表面の耐久性も上がっています。

**本堂外壁塗り替え**

壁の色落ちが激しく、塗り替えを行いました。併せて、井戸横のバケツ置き場も塗り替えました。



◆◆◆ 本堂工事完了後の写真 ◆◆◆



改修工事前の本堂



改修工事後の本堂



本堂正面



本堂内部

本堂改修落成慶讃法要 住職 継職 奉告法要

2019 (令和元) 年11月23日 (土・祝)、本堂改修工事、並びに住職継職を門信徒の皆様にお披露目する法要をお勤めしました。

当日は天候にも恵まれ、来賓のご臨席のもと、約70名の門信徒の皆様にご参拝いただき、滞りなく執り行うことができました。

午後3時30分から法要をお勤めしました。法要には、市内ご寺院6か寺からご出勤いただき、進行は、会奉行の藤井哲眞 師 (出雲市福泉坊で住職)、会係の吉田 剛 師 (奥谷町真光寺) にお世話をいただきました。



法要に引き続き、式典を執り行いました。三澤義巧松江組組長から、許状 (住職に任命することが記された本山からの辞令) を伝達いただき、ご祝辞を頂戴いたしました。



浄土真宗本願寺派総長からの祝辞を、佐々木了慎 山陰教区教務所長にご披露いただきました。教務所長からのご祝辞を頂戴いたしました。



前住職の退任のご挨拶に引き続き、新住職の新任のご挨拶。



順光寺の歴史にも触れながら、福井幸隆総代長のご挨拶。



工事の概略説明を交えながら、福井昭夫本堂改修委員会委員長からご挨拶。



この度の本堂改修工事にご尽力いただいた、松江中央住宅有限会社様に総代長から感謝状を授与いたしました。



式典終了後、水天閣に会場を移し、記念祝賀会を開催しました。

祝賀会の中で、改修委員長から、スライドショーによる工事の説明を行いました。

和やかな雰囲気の中、皆さまに楽しんでいただくことができました。



この度の法要・式典・祝賀会においては、総代会、婦人会の皆さまをはじめ、多くの皆さまのご尽力をいただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。



2019年 順光寺行事報告

写真で振り返る順光寺の1年

修正会 (しゅしょうえ)

元旦の朝に御仏前にお参りし、心を新たにす
る法要です。2019年から、お勤めの開始時間
を午前10時に変更しました。本堂でのお勤め
の後、庫裏で一緒にお抹茶をいただきました。



3/21



春彼岸・永代経法要

亡き人をご縁とし、お寺にお参りし、故人
を追慕し、報恩の営みをするとともに、自
分自身が聞法のご縁をいただく法要です。

「彼岸」とは、「阿弥陀経」に描かれた西方
極楽浄土の世界のこと。苦悩に満ちた現実
世界の「此岸^{このがき}」から、清らかな「彼岸（お
浄土）」に思いを馳せ、仏さまとしてお浄土
に生まれられた亡き人・ご先祖を偲びなが
ら、「本当の私の姿」に気づかせていただく
ご縁です。

境内では鶯が鳴き、朝から暖かい1日。た
くさんのお参りをいただきました。

お花見会

安来の「夢ランドしらさぎ」にて、温
泉と美味しい料理を堪能した後、「芝桜ま
つり」を開催中ということで、バスの運
転手さんに案内してもらいました。

赤と白の芝桜がとっても可愛らしく、
私たちの心を和ませてくれました。



門信徒総会

事業や予算、本堂改修事業について協議いただき、順光寺の運営についても様々なご意見を頂戴しました。工事期間中の開催で、本堂改修工事の進捗状況を実際にご覧いただくことができました。



6/16



8/3

盆前清掃

8月第1土曜日、毎年恒例のご門徒の皆さまによる盆前一斉清掃です。本堂改修工事の足場も取れ、境内を綺麗に掃除していただきました。仏具磨きや本堂の掃除も行い、今年も気持ち良くお盆を迎えることができました。

お勤めの後、婦人会の皆さまが作られた朝ご飯をみんなで美味しくいただきました。

報恩講法要

今回の本堂改修工事が完了した後、最初の法要です。

ご講師の菅原昭生 師（大田市温泉津町・西楽寺ご住職）から、例え話を交えながらご法話をいただきました。門信徒の皆様と一緒に、宗祖親鸞聖人のご遺徳を偲びながら、報恩の思いでお聴聞させたいいただきました。ようこそお参りくださいました。



10/6

お知らせ

新型コロナウイルスに関する対応について

報道などでご承知の通り、国内外において新型コロナウイルスの感染が拡大しており、皆さまにおかれましても大変ご心配のことと存じます。

この度、ご参拝の皆さまの健康への影響に配慮し、2020（令和2）年3月21日（土）に開座を予定しておりました、順光寺「春彼岸・永代経法要」を中止とさせて

いただきました。

大変申し訳なく存じますが、感染予防のための判断であり、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

なお、消毒用アルコールを本堂に設置するなど順光寺においても、できる限りの感染予防に努めております。皆さまにおかれましても、どうぞお気をつけくださいませ。

団体の活動

門徒推進員養成連続研修会（連研）に参加して

4月、順光寺から送付された1枚の案内状。「門徒推進員 養成連続研修会 参加ご案内」とありました。私は保育所勤務45年間を終えてから、何か知らない世界を学んでみたいという好奇心があり、この研修に参加しました。順光寺の門徒さんも今まで何人か参加されてい



ると聞き少し安心しました。

6月～12月まで6回の研修がありました。各お寺から12名の方が参加され、1回目の研修はウロウロ・ドキドキでした。2グループになり“12の問い”についての話し合い法座でした。その問いは、自分について、周りの人、物について、世の中について等でした。

6人の方と一つ一つの問について真剣に話し合いをする事で自分を見つめ直す良い場面を頂きました。そして連研の皆様との出逢いに感謝しました。

日常生活の中で自分に問いかけてみてください。「み教えを聞く」という営みから「み教えに聞く」という人生がひらかれてくる…まだまだ理解はできませんが、これはあくまでも通過点であるということなので今年は京都に行き「門徒推進中央教修」も受けてみたいと思っています。参加をさせていただきありがとうございました。（総代 杠 佳子）

第49回 松江組仏教婦人会連盟総会

6月23日（日）、西宗寺様（上東川津町）にて、第49回松江組仏教婦人連盟大会が開催され、順光寺からは住職含め、10名が参加しました。

記念講演では、安心感や信頼感が、人と人をつなげ、お念仏が伝わる場になるのだというお話で、とても参考になりました。

昼食後のリラックスタイムでは、時計を使った感覚ゲーム。目を閉じ、カウントして10秒経ったところで手を挙げるというもの。それぞれの数える感覚に差があり、なかなか難しかったですが、順光寺の参加者はほぼ合っていたそうです！（坊守 籠 順子）

令和元年度 山陰教区門徒総代会研修会について

10月18日に出雲で開催された研修会に、坊守と参加してきました。

今回のテーマは「楽しいお寺のつくり方」で、松江組・浜田組・鳥取因幡組の各総代のパネルディスカッションがあり、多くの人にお寺へ来て貰えるにはどうしたら良いか、それ

ぞれの取組みについてお話をされました。皆共通に『地域への情報発信に力を入れるべきだ』との主張で、午後の講演も江津組浄光寺ご住職から様々な取組みを紹介されました。

（総代 大石健夫）

ご門徒さんの活動

いづもナンキン 福井昭夫さん

いづもナンキン振興会(国内で約50名)の会長を務めておられる福井さん。毎年、展示分譲会や品評会といった振興会の行事を行っておられます。

ご自宅のハウスの中には、大きな飼育池があり、丁寧にお世話をされています。

成魚のナンキンは20センチを超え、体形的には5〜6才がピークとのこと。



大正琴練習会 メンバー募集

毎月、第2月曜の午前10時から、順光寺で大正琴の練習会をしています。私(坊守)も最初はもどかしく、なかなか思うように弾けなかったのですが、今では練習日がとても楽しみになっています!

脳トレと指トレで良い刺激になっています。気になる方はお寺までご連絡を。

「順光寺仏教婦人会」会員募集中

順光寺では、毎月10日の午前10時より、仏教婦人会の例会を開催しています。お勤めや勉強会、ふだん気になってる事などを気軽に質問したり、とっても和やかな雰囲気です。婦人会主催のお楽しみ会などもしています。気になる方はお寺までご連絡ください。寺友を作りませんか?(今年の5月・6月は休会としています)

編集後記

2019年は、順光寺にとって大きな節目の年となりました。4月から始まった本堂改修工事。内陣・外陣の天井、障子やガラス戸、畳も新しくなりました。

お参りに来られた方からも「綺麗になって気持ちが良いです」といった感想をいただきました。

この工事が無事完了したのも、ご門徒の皆さまの

お力のおかげに他なりません。

秋には本堂改修落慶法要・住職継職法要を勤修しました。気持ちを新たに、このお堂を守り、み教えを伝えていくことに努めていきたいと思ひます。

おかげさまで、この「順光寺だより」も第5号を発行することができました。ご意見・ご感想をお待ちしています。
(順光寺坊守 籠 順子)

浄土真宗本願寺派順光寺寺報
順光寺だより 第5号

2020 (令和2) 年3月31日発行

編集 順光寺寺報編集委員会

発行 浄土真宗本願寺派
豊饒山 順光寺

印刷 株式会社谷口印刷



浄土真宗
本願寺派

順光寺

揮毫：細田青秀氏 (順光寺ご門徒)

〒690-0881 松江市石橋町44

TEL 0852-23-3718 FAX 0852-67-3276

E-mail info@jinkouji.net

公式サイト https://jinkouji.net

順光寺

検索

f jinkouji.matsue

@jinkouji

jinkouji_matsue



フォト法話

Photo by Nagatani Jungo

阿弥陀さまの願い

法話・写真 籾 純吾（住職）

弥陀の本願信ずべし 本願信ずるひとはみな 摂取不捨の利益にて 無上覚をばさとるなり

（『正像末和讃』）

新型コロナウイルスの感染が拡大しています。行事の中止や延期、学校の休校など、人々の暮らしに影響が出ているのは、報道などでご存知のことと思います。経済へのダメージも深刻で、「目に見えない驚異」に、皆さまもご心配ではないでしょうか。

3月の中旬、トイレットペーパーの残りが少なくなったので、近所のドラッグストアに買いに行きました。ところが棚は空っぽ。コロナウイルスの影響で紙製品が品薄になるというデマが全国に広がり、買い占める人が増え、在庫がなくなったためです。商品を求めて、朝から行列ができる店舗

もありました。

このデマは、SNS（インターネットの投稿サービス）も情報拡散の原因のひとつとされています。情報技術の発達によって、人の不安が広がるスピードも上がりました。

人はストレスや不安で感情が不安定になったとき、日用品を買うことで安心を得ようとする——という心理学の研究結果もあるそうです。私が生まれる少し前にも、オイルショックでトイレットペーパーの買い占め騒ぎがあったそうです。何十年経っても、人の行動というのは変わらないのだな、と感じます。

他人の言葉ひとつで、心が不安になり、右往左往してしまうのが、私の本当の姿であると知らされます。そんな私に、阿弥陀如来さまは、お浄土から「われにまかせよ、そのまま救うぞ」と呼びかけてくださっています。

「南無阿弥陀仏」のお念仏は、阿弥陀さまからの願いがこめられたメッセージです。お寺は、そんな私の本当の姿に気づかせていただき、阿弥陀さまの願いをお聞かせいただく場所です。